

市議会だより

記事内容 ● 4月臨時会から…………… P 2
● 常任委員会等の構成…………… P 3

● 会派構成…………… P 4



20人の新議員で初議会を開催

就任あいさつ



男鹿市議会議長
吉田 清孝

四月三十日に、改選後の議員二十人による新たな市議会がスタートいたしました。

この臨時会において、私が議員各位のご推挙をいただき、議長に就任いたしました。その職務の責任と重さを改めて痛感しているところであり、身の引き締まる思いであります。

さて、地方自治体の経営は、超少子高齢社会をむかえ、極めて厳しい状況にあります。また、厳しい財政状況の中で、多様化する住民要望に応え、質の高い住民サービスを提供していくためには、より一層の行政の簡素・効率化が必要であります。

議会においても、市民の皆様のお望み方向性を的確に把握しながら、市勢の発展と市民福祉の向上のために、議員一丸となって取り組んでいかなければならないものと考えております。

また、地域のごことは地域に住む住民が決める活気に満ちた地域社会を創るために、市民の皆様の市政への積極的な参加とご協力をお願い申し上げます。議長就任のごあいさつといたします。

議員改選後の初の臨時会 新しい議会構成が決まる

4月臨時会

四月十一日執行の市議会議員一般選挙後の初議会が、同月三十日に招集され、一日の会期で開催し、正副議長及び常任委員会等の議会構成が決定しました。

また、市長から、平成二十一年度一般会計補正予算及び男鹿市市税条例の一部改正等の専決処分のほか、監査委員の人事案件が提案され、いずれも原案のとおり承認、同意し閉会しました。

議長に吉田 清孝氏

副議長に中田 謙二氏



就任あいさつをする

吉田議長

四月三十日の臨時会（初議会）では、開会后、地方自治法第七七条の規定に基づき、年長議員の杉本博治議員が臨時議長となり、無記名投票で議長選挙を行った結果、有効投票二十票のうち、十八票を獲得した吉田清孝議員が議長に当選し、第三代議長となりました。

選挙結果

吉田 清孝議員 十八票
佐藤巳次郎議員 二票

議長選挙後、吉田清孝新議長のもと無記名投票で副議長選挙を行った結果、有効投票

二十票のうち、十票を獲得した中田謙三議員が副議長に当選し、第三代副議長となりました。

選挙結果

中田 謙三議員 十票
畠山 富勝議員 八票
安田健次郎議員 二票

この後、常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任したほか、議会広報特別委員会を設置し、委員を選任するとともに各委員会では正副委員長の内選を行いました。また、消防一部事務組合、衛生処理一部事務組合及び八郎湖周辺清掃事務組合の選挙並びに議会推薦の農業委員を選任しました。



就任あいさつをする

中田副議長

選出

監査委員に
笹川圭光氏

今臨時会では、市長から提案された一般会計補正予算や男鹿市市税条例の一部改正など六件の専決処分について承認したほか、議会選出監査委員に笹川圭光氏を選任することに同意しました。

可決した議案

四月臨時会

- 監査委員の選任について〈専決処分〉
- 平成二十一年度男鹿市一般会計補正予算（第十号）
- 平成二十一年度男鹿市介護保険特別会計補正予算（第五号）
- 平成二十一年度男鹿市下水道事業特別会計補正予算（第三号）
- 男鹿市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正
- 男鹿市市税条例の一部改正
- 男鹿市国民健康保険条例の一部改正

常任委員会等の構成

男鹿市議会だより



No.23 22.6.1

常任委員会等の構成

◎委員長 ○副委員長

総務委員会

(定数6人)

笹川圭光

畠山富勝

吉田清孝

戸部幸晴

○蓬田信昭

◎佐藤巳次郎

中田敏彦

中田謙三

○小松穂積

◎高野寛志

議会運営委員会

(定数6人)

中田謙三

笹川圭光

古仲清紀

三浦利通

○安田健次郎

◎畠山富勝

農業委員会委員

(議会推薦)

船橋金弘

中田敏彦

○佐藤誠
◎土井文彦

衛生処理一部事務 組合議会議員

(定数11人・うち男鹿市7人)

船橋金弘

蓬田信昭

米谷勝

古仲清紀

土井文彦

戸部幸晴

笹川圭光

産業建設委員会

(定数7人)

佐藤誠

土井文彦

船橋金弘

米谷勝

杉本博治

○古仲清紀

◎三浦利通

消防一部事務組合 議会議員

(定数13人・うち男鹿市7人)

三浦桂寿

佐藤誠

佐藤巳次郎

吉田直儀

中田敏彦

小松穂積

吉田清孝

八郎湖周辺清掃 事務組合議会議員

(定数14人・うち男鹿市6人)

畠山富勝

三浦利通

安田健次郎

高野寛志

中田謙三

杉本博治

教育厚生委員会

(定数7人)

吉田直儀

安田健次郎

三浦桂寿

議会広報特別委員会

(定数6人)

小松穂積

佐藤巳次郎

蓬田信昭

米谷勝

会 派 構 成

(平成22年4月30日現在)

心 政 会 (8人)

会 長 畠山富勝(北浦)
副会長 中田敏彦(福米沢)
幹事長 笹川圭光(男鹿中)
杉本博治(五里合)
吉田清孝(船越)
三浦桂寿(船川港)
佐藤 誠(船川港)
土井文彦(船越)

政 友 会 (3人)

会 長 古仲清紀(北浦)
副会長 高野寛志(船川港)
幹事長 吉田直儀(松木沢)

日 本 共 産 党 (2人)

会 長 佐藤 巳次郎(船川港)
幹事長 安田 健次郎(野石)

公 明 党

蓬田信昭(北浦)

政 和 会 (5人)

会 長 三浦利通(鵜木)
副会長 船橋金弘(福川)
幹事長 中田謙三(松木沢)
小松穂積(払戸)
戸部幸晴(払戸)

市 民 の 会

米谷 勝(船越)

会派とは

市政に対して、同じような考え方や意見を持った議員で構成し活動するグループです。

編 集 後 記

▼政治とは？「人間社会におけるルール作りとルールの変更や廃止をめぐる他者と共に営み。」ということは、男鹿市民が、どうやって笑顔で安心した暮らしができるのかを考えて、それを実行することが「政治」であるといえるだろう。

今こそ、議員二十人が一丸となり、市民とともに市の課題解決に向け取り組み、笑顔で安心した暮らしができるよう鋭意努力したい。

▼市議会だよりを編集するにあたり、市民目線で見やすく、わかりやすい紙面を目指し、市議会の働きや活動、議会の様子が、手に取るようわかりやすく、重きをおき、探求していきたいと思えます。

市民との架け橋となる「議会だより」編集という大役に、少し戸惑いを感じていますが、先輩委員の方々のお力をお借りし、全員でより良い情報をお伝えしていこうと思っております。

どうぞ、市民の皆さんのお声もどしどしお寄せください。お待ちしております。